

「ASEAN コンプライアンス制度の最新動向」 — 監査・内部通報制度構築のポイント —

国際機関日本アセアンセンター

内部監査や内部通報を契機として、企業内部の不正等が発覚したという事例の発生・法令の改正が相次いでおり、コンプライアンス体制、内部通報制度の導入・運用の見直しは重要な課題となっています。特に、ASEAN やインド等の海外子会社管理のためのグローバル・コンプライアンスの一環として、海外子会社等への内部通報制度の導入、拡大を検討する企業が増加しており、またコンプライアンス監査の実施等を検討する企業が増えています。

第一部では、大手日系メーカーにおいてアジア太平洋 General Counsel および医療機器メーカーでグローバル法務部長等を務めていた志村弁護士よりASEAN・インド等の海外におけるグローバル・コンプライアンス体制をどのように構築していけばいいのか、海外子会社を適切に管理するために、どのように内部通報制度導入をすればよいか、どのようなコンプライアンス監査を実施すればよいか等のポイントについて解説致します。

第二部では、ASEAN 各国における最新の外資規制、贈収賄規制、個人情報保護規制、労働法制、競争法等の法令の最新状況について、ASEAN において 10 年近く居住し、執務を執り行っている One Asia Lawyers シンガポール事務所代表の栗田弁護士、タイ事務所代表の数本専門家が説明を行います。

日時	2019 年 6 月 17 日(月) 14 時 00 分～15 時 30 分 (受付開始: 13 時 30 分)
場所	日本アセアンセンター アセアンホール 東京都港区新橋 6-17-19 新御成門ビル 1 階
講師	弁護士法人 One Asia 志村公義、栗田哲郎、数本雄登
主催	国際機関 日本アセアンセンター
対象	ASEAN 地域に進出済み/進出検討中の企業の方 企画・海外部門・法務を担当されている方を対象としています。
定員	100 名 ☆定員を超えるお申込みがあった場合には上記の対象者を優先の上、抽選をおこないます。 ☆講師の方と同業の方のお申し込みはご遠慮ください。
参加費	無料
申込み	日本アセアンセンターウェブサイトよりお申し込みください。 電話・メール・ファックスによるお申し込みは受け付けておりません。 URL https://data.asean.or.jp/form/seminar/app_seminar.aspx?id=92833409 受講者には受講票を発行いたします。 お申込みのない方の当日参加はできません。
問い合わせ先	国際機関 日本アセアンセンター 貿易投資クラスター TEL: 03-5402-8006 https://www.asean.or.jp/ja/invest/

☆ 当日は会場受付にて受講票とお名刺 1 枚をご提供ください。

☆ ご記入いただいた個人情報は、本セミナー講演者への提示および弊センターからの各種ご案内をお送りする目的のみに使用します。